

令和5年度（補正）林業機械・木質系新素材の開発・実証事業

（林野庁補助事業を受け、一般社団法人林業機械化協会及び公益社団法人日本木材加工技術が実施）

# 新たな架線集材システム見学会

—自動集材・造材マルチワークシステムの実証—

開催日時：令和6年11月13日（水）13:30～15:30

開催場所：和歌山県日高郡日高川町初湯川地内  
（中井林業皆伐現場）

集合場所：13:10までに

日高川町 コミュニティバス

『佐々木バス停』付近駐車場 集合



見学会集合場  
QRコード

主催：イワフジ工業株式会社・株式会社中井林業  
協力：架線集材の低コスト化・省力化技術研究会、和歌山県

## 見学会内容

- 油圧集材機と架線式グラップルの説明・実演
- 集材・造材のAIマルチワークシステムの説明・実演
- キャビン内からのワンオペによる集材・造材作業デモ
- スマートグラスによる集材のデジタルツイン表示
- 自動集材・造材マルチワークシステムの説明・実演
- 索自動引込（搬器送りと横行の同時実施）の実演
- AI画像認識による材の自動荷掛けの実演
- 自動横取り（主索まで最短ルート移動）の実演
- 参加者による新たな架線集材システムの操作体験

※実演内容は変更になる場合があります。



# 架線集材をより安全で効率的に

## 「新たな架線集材システム」とは・・・

油圧集材機と架線式グラップルを一つのリモコンで操作することにより、安全で効率的な架線集材を実現する架線集材システムです。このシステムをさらに安全で効率的に生産を行うため、

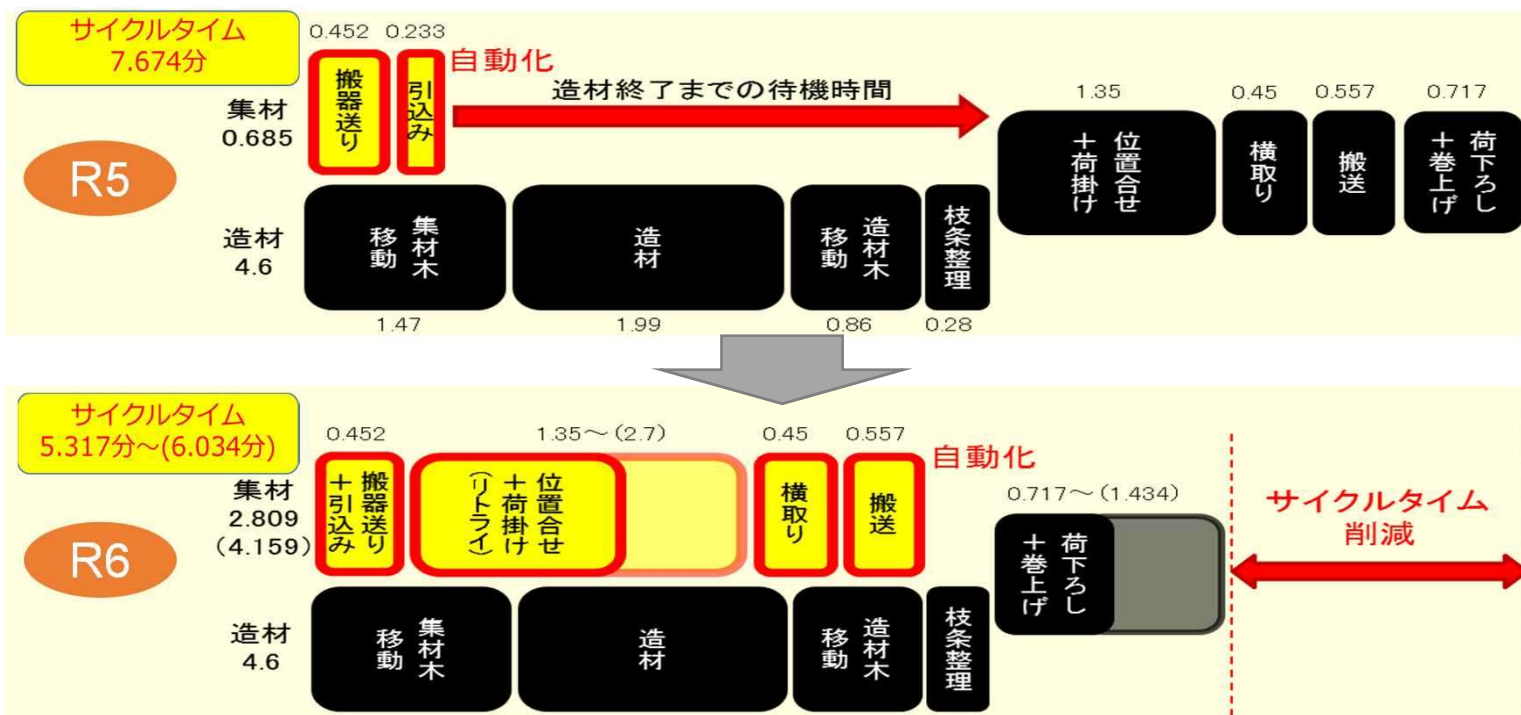


新たな架線集材システム  
Youtube動画QRコード

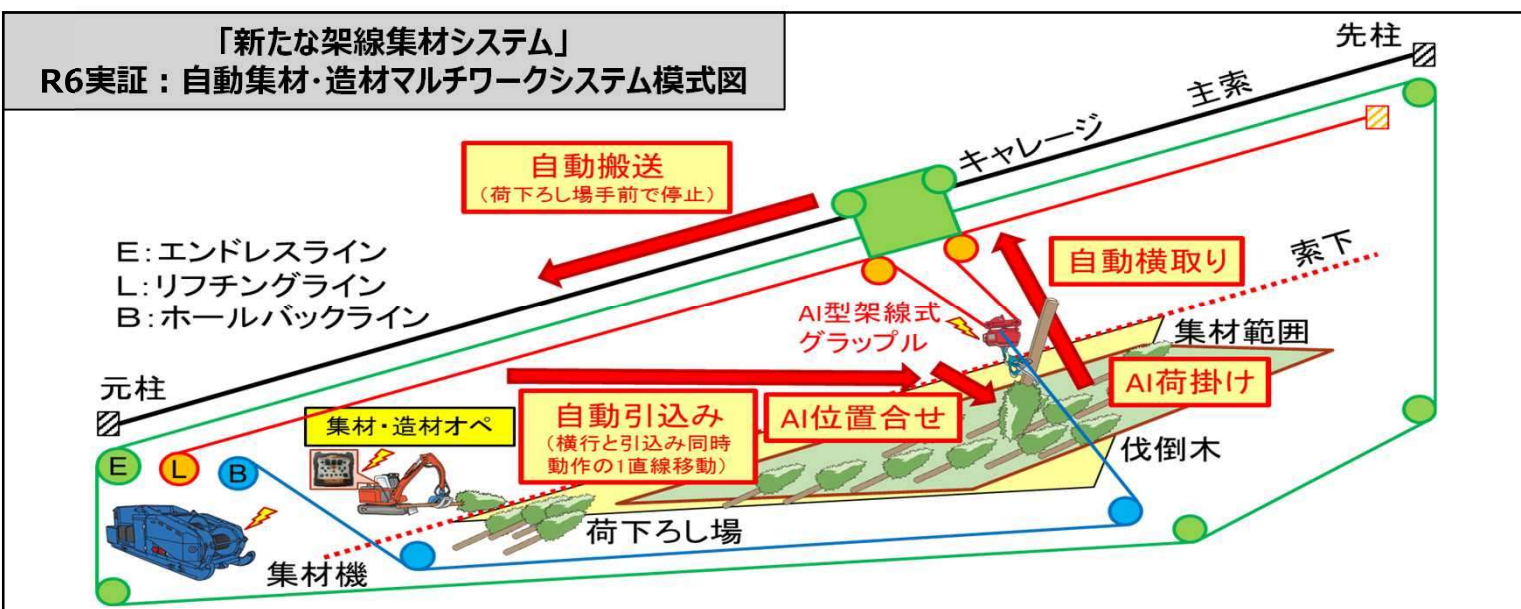
- R4：プロセッサキャビン内でリモコン操作を可能にし、集材と造材を同時に行う「集材・造材マルチワークシステム」を開発
- R5：集材木を検知し、自動で索引込を行う「AIマルチワークシステム」に進化し、より効率的な集材が可能

となる開発を行ってきました。

今年度は、さらにAI機能等の拡張により自動化の範囲を拡大し、造材終了の待ち時間を縮減することで、全体のサイクルタイム削減（生産性向上）を目指した開発に取り組んでいます（下図イメージ）。



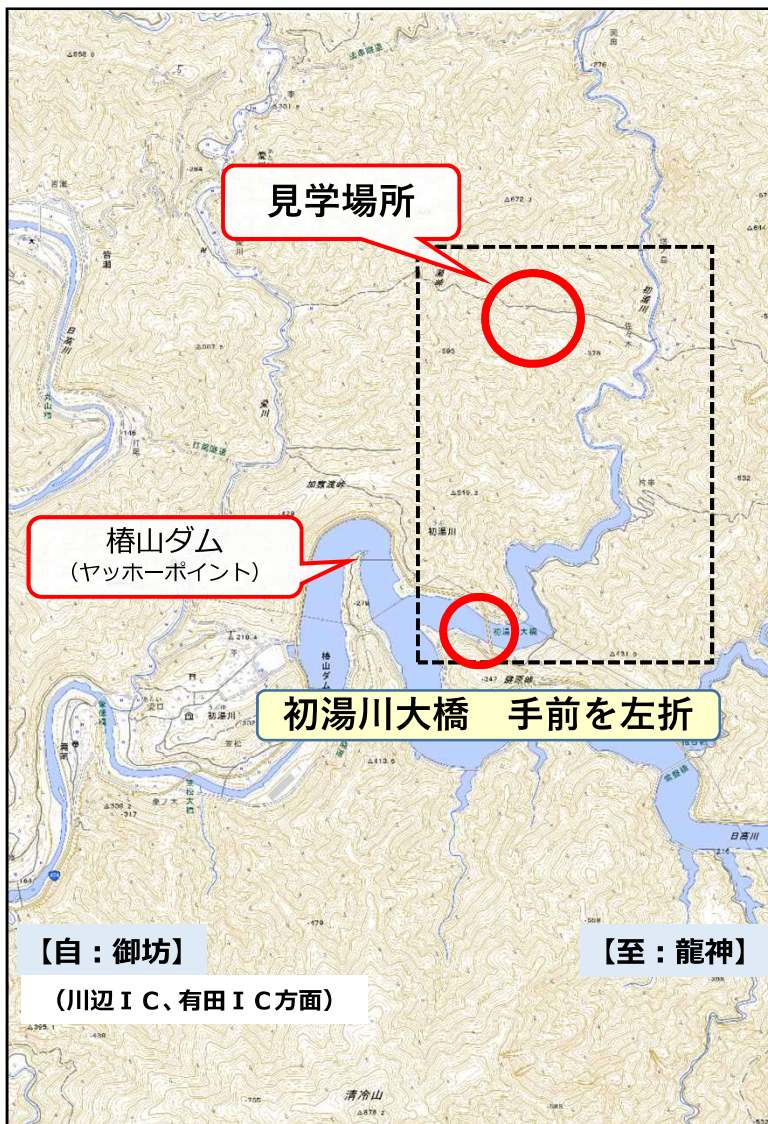
「新たな架線集材システム」  
R6実証：自動集材・造材マルチワークシステム模式図





# 新たな架線集材システム見学会 開催場所位置図

## 広域図



## 詳細図



## 【集合場所】

「日高川町 コミュニティバス 『佐々木バス停』付近駐車場」  
〒644-1231

和歌山県日高郡日高川町初湯川地内

<https://maps.app.goo.gl/u51vtMaqsXVLdKK38>



見学会集合場  
QRコード



※湯浅御坊道路「川辺IC」・阪和自動車道「有田IC」から車で約40分

※御坊方面から龍神方面に向かい、初湯川大橋の手前で国道424号線を左折

※集合場所から見学場所まで徒歩約15分です。

※駐車場にはのぼり等を立て、目印としておきます。

**13:10までにご集合ください、現地に案内します。**